

2018年度助成一覧

① 研究活動に対する助成

(a) 経済分野

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果物
1801	浅井 学 (単独)	創価大学 経済学部 教授	金利データの長期記憶性の分析	40万円	【論文】「Cointegrated Dynamics for A Generalized Long Memory Process: Application to Interest Rates」Asai, M., S. Peiris, M. McAleer, and D. Allen (2020)(Journal of Time Series Econometrics, 20, 1-18.) https://www.degruyter.com/view/journals/jtse/12/1/article-20180024.xml
1802	阿 萬 弘 行 (共同)	関西学院大学 商学部 教授	情報メディアが金融リテラシーに与える影響に関する研究	100万円	
1803	石 谷 謙 介 (単独)	首都大学東京 大学院 理学研究科 准教授	バリア・オプションの Greeksの統一的な計算手法の確立	35万円	【助成研究報告書(中間)受領済】 【研究期間延長申請受理】
1804	伊 藤 隆 康 (単独)	明治大学 商学部 教授	マイナス金利政策下における日本国債市場に関する研究	65万円	【雑誌】「Short-term Cross-currency Basis Swap and Japanese Government Bond markets under Non-traditional Monetary Policy」『International Symposia in Economic Theory and Econometrics』Vol.26, Emerald Publishing Limited, pp.27~37 https://www.emerald.com/insight/content/doi/10.1108/S1571-038620190000026002/full/html
1805	角 谷 快 彦 (共同)	広島大学大学院 社会科学部 准教授	ギャンブル依存症予防の経済学的分析—金融教育はギャンブル依存リスクを低下させるか—	40万円	【ディスカッション・ペーパー】「Financial Literacy and Gambling Addiction: Evidence from Japan」(HiHER Discussion Paper Vol. 31, 1(2)) Hiroshima Institute of Health Economics Research(HiHER), Hiroshima University, Feb 2019
1806	亀 井 憲 樹 (単独)	ダラム大学 経済・ファイナンス学科 准教授	トランスファー・パラドックスの可能性に関する実証研究	70万円	【ワーキングペーパー】「Transfer Paradox in a General Equilibrium Economy: a First Experimental Investigation」(Durham University Business School Working Paper No. 2, 2020) https://www.dur.ac.uk/resources/business/research/EconWP20_03.pdf

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果物
1807	北村 能寛 (単独)	早稲田大学 社会科学総合学 術院 教授	市場流動性の変化に 注目した、Flash Crashの事前予測	60万円	【論文】Price Discovery via Limit Order in FX Market (December 1, 2020). https://ssrn.com/abstract=3740392 http://dx.doi.org/10.2139/ssrn.3740392 【論文】A lesson from the four recent large public Japanese FX interventions. Journal of the Japanese and International Economies, Volume 57, September 2020, 101087 https://doi.org/10.1016/j.jjie.2020.101087
1808	清田 耕造 (共同)	慶應義塾大学 産業研究所 教授	サプライチェーンの 拡大と国際貿易: 最終 財貿易と中間財貿易 の差異	120万円	【論文】「The Gravity Model and Trade in Intermediate Inputs」(The World Economy, 43(8): 2034-2049) https://doi.org/10.1111/twec.12947 【論文】「Japan's Outward FDI Potential」(Journal of the Japanese and International Economies, 57, Article 101073) https://doi.org/10.1016/j.jjie.2020.101073
1809	小島 庸平 (共同)	東京大学大学院 経済学研究科 講師(専任)	金融機関と地域社会 の相補的發展メカニ ズム—1930-1970年代 の多摩地域を事例に —	120万円	
1810	重岡 仁 (共同)	サイモンフレー ザー大学 経済学部 准教授	情報・信頼と企業間取 引	120万円	【助成研究報告書(中間)受領済】
1811	多鹿 智哉 (単独)	一橋大学 経済研究所 講師(専任)	動学貢献ゲームにお ける一回きり貢献制約 の効率性	40万円	【論文】「Contribute once! Full efficiency in a dynamic contribution game」(Games and Economic Behavior 123(2020) pp.228-239) https://doi.org/10.1016/j.geb.2020.07.011
1812	玉井 寿樹 (共同)	名古屋大学 経済学部 准教授	国債の維持可能性に 関する理論的研究	120万円	【助成研究報告書(中間)受領済】 【研究期間延長申請受理】
1813	中田 啓之 (単独)	レスター大学 スクールオブビジ ネス 准教授	期待の多様性と金融 仲介	60万円	【助成研究報告書(中間)受領済】 【研究期間延長申請受理】
1814	奴田原 健悟 (共同)	専修大学 経済学部 教授	マクロ経済における労 働市場の歪み(労働 ウェッジ)の変動要因 の分析	95万円	【ワーキングペーパー】「What drives fluctuations of labor wedge and business cycles? Evidence from Japan」 (CIGSワーキングペーパー No.20-006E) https://cigs.canon/uploads/2020/08/202008_inaba_nutahara_shirai_report.pdf

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果物
1815	深井大幹(単独)	九州大学大学院 工学研究院 特任教授	担保付貸出市場における動学的変動メカニズムの究明	50万円	【論文】「Optimal Interventions on Strategic Fails in Repo Markets」(MPRA Paper 106090, February 2021, Munich University Library) https://mpra.ub.uni-muenchen.de/106090/
1816	福田慎一(共同)	東京大学大学院 経済学研究科 教授	金融サービスの発展が金融経済活動のリスクに与える影響	120万円	
1817	堀敬一(単独)	関西学院大学 経済学部 教授	支払い能力と流動性の不確実性、および学習効果が企業金融に与える影響の考察	60万円	
1818	松浦寿幸(共同)	慶應義塾大学 産業研究所 准教授	グローバル競争下における企業の事業再編と地域経済特性: 地方創生への処方箋	90万円	【ディスカッション・ペーパー】「Import Competition and Product Churning: Evidence from Japanese plant-product-level data」(慶應義塾大学産業研究所ディスカッション・ペーパー No.158) https://www.sanken.keio.ac.jp/publication/KEO-dp/index.html
1819	松岡多利思(共同)	首都大学東京 経済経営学部 准教授	最後の貸手機能と銀行のモラルハザードの関係性に関する理論的研究	120万円	
1820	松本朋哉(共同)	小樽商科大学 商学部 教授	開発途上国におけるモバイルマネーを利用した教育支援マッチングファンドに関する実証研究	105万円	【助成研究報告書(中間)受領済】
1821	山田憲(共同)	京都大学大学院 経済学研究科 准教授	資本所得課税と賃金格差	95万円	

(b) 法律分野

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果物
1822	飯田秀総(単独)	東京大学大学院 法学政治学研究科 准教授	企業の社会的責任と法による動機付け: 海難救助を中心に	95万円	【雑誌】「海難救助制度における報奨を用いた動機付け」『NBL』(商事法務 No.1186(2021.1.15) 13~21頁)
1823	石田真得(単独)	関西学院大学 法学部 教授	上場会社の情報開示制度および虚偽記載等による関係者の民事責任	70万円	

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果物
1824	臼井 豊 (単独)	立命館大学 法学部 教授	デジタル遺品訴訟における「相続法」的解決と「通信の秘密」の衝突	65万円	【論文】「デジタル遺品訴訟のゆくえ(1)～(3・完)」(立命381・382号(2019年)185～228頁、立命383号(同年)224～256頁、立命384号(同年)131～170頁 【論文】「デジタル遺品の登場により法律はアップデートを必要とするか(1)～(2・完)」立命389号(2020年)155～204頁、390号(同年)241～290頁 http://www.ritsumeai.ac.jp/acd/cg/law/index/ritsumeikanhogakuindex.htm
1825	香川 崇 (単独)	富山大学 経済学部 教授	債権の消滅時効(新166条1項1号)の起算点に関する基礎的考察	45万円	【紀要】「新消滅時効法における起算点確定法理」富山大学経済学部『富大経済論集』第65巻第2号(2019年12月 45～89頁)
1826	澤山 裕文 (単独)	専修大学 法学部 助教	アメリカ会社法における株主の会社情報の収集権に関する法的執行手段の検討	70万円	【紀要】「アメリカ会社法における会社情報の収集権の調査対象—判例等の展開を中心に—」専修大学法学会『専修法学論集』140号75～107頁(2020年11月)
1827	杉本 純子 (単独)	日本大学 法学部 准教授	倒産手続のIT化—手続の迅速化と債権者の利益保護—	65万円	
1828	高橋 英治 (単独)	大阪市立大学 大学院 法学研究科 教授	株主と会社の憲法上の基本権と会社法改正	80万円	
1829	出口 雅久 (単独)	立命館大学 法学部 教授	強制執行手続に関する比較法的研究	75万円	【助成研究報告書(中間)受領済】 【研究期間延長申請受理】
1830	中川 晶比兒 (共同)	北海道大学 法学部 教授	薬価制度の設計に関する基礎理論研究	95万円	【助成研究報告書(中間)受領済】 【研究期間延長申請受理】
1831	林 秀弥 (単独)	名古屋大学 大学院 法学研究科 教授	プラットフォームビジネスへの産業構造の変化に対応した法規整のあり方	75万円	【紀要】「デジタル・プラットフォームを巡る国際的ルール形成の諸相—いわゆる「一国二制度」問題とデータの移転・流通に関する法的規律—」『季刊 Nextcom』(KDDI総合研究所)VOL.41(2020年Spring 4～13頁) https://rp.kddi-research.jp/nextcom/

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果物
1832	福永有夏(共同)	早稲田大学 社会科学部 教授	多角的貿易体制の将来を構想する: 楽観シナリオと悲観シナリオの提示と検討	100万円	【論文】「Like a Rolling Stone: Exploring Viable Options for the WTO Dispute Settlement Mechanism to Evolve Forward in the Post-WTO Era」, Meredith Kolsky Lewis, Junji Nakagawa, Rostam J. Neuwirth, Colin B. Picker and Peter-Tobias Stoll eds., A Post-WTO International Legal Order: Utopian, Dystopian and Other Scenarios(Springer, 2020) (論文アドレス) https://link.springer.com/chapter/10.1007/978-3-030-45428-9_8 (書籍アドレス) https://link.springer.com/content/pdf/10.1007/978-3-030-45428-9.pdf
1833	松村幸四郎(単独)	阪南大学 経済学部 准教授	会社法制が非営利法人法制に与える影響の基礎的研究 —NP〇法人法制を素材として—	80万円	【助成研究報告書(中間)受領済】 【研究期間延長申請受理】
1834	柳明昌(単独)	慶應義塾大学 法学部 教授	仮想通貨公開(ICO)の法的規制・責任の枠組み	45万円	【紀要】「暗号資産の有価証券該当性—SECの所説を中心として—」慶應義塾大学法学研究会『法学研究』第93巻第6号1-30頁(2020) 【論文】「ブロックチェーン・暗号資産と法—契約法・組織法(会社法)・証券規制(金融商品取引法)との関わり」慶應義塾大学通信教育部『三色旗』(慶應義塾大学通信教育補助教材)834号 17-24頁(2021)

② 研究成果の刊行に対する助成

(a) 経済分野

コード	研究者氏名	申込時所属	助成金額	書籍名
1835	大森拓磨(単独)	新潟大学大学院 現代社会文化研究科・ 経済学部 准教授	85万円	『黎明期アメリカの銀行制度』(東京大学出版会、2019年8月22日発行)

(b) 法律分野

コード	研究者氏名	申込時所属	助成金額	書籍名
1836	田中洋(単独)	神戸大学大学院 法学研究科 准教授	130万円	『売買における買主の追完請求権の基礎づけと内容確定』(商事法務、2019年8月25日発行)